

令和7年度事業報告書

一般社団法人長崎県貿易協会（本部）

1 理事会、総会の開催

(1)理事会（第1回）

日 時：令和7年5月16日(金) 9時55分～10時35分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事10名、監事1名

議 題：

- ① 令和6年度事業報告について
- ② 令和6年度収支決算について
- ③ 令和7年度事業計画(案)について
- ④ 令和7年度収支予算(案)について
- ⑤ 役員の選任(案)について
- ⑥ 参与の選任(案)について
- ⑦ 貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者(案)について
- ⑧ 上海事務所運営規程の改正について
- ⑨ 定時総会の開催日時・場所及び審議事項について

(2)総 会

日 時：令和7年6月12日(木) 14時00分～14時43分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：会員76名(委任状出席会員50名)

議 題：

〔議案〕①令和6年度事業報告及び収支決算について

②役員の選任について

〔報告〕①令和7年度事業計画及び収支予算について

②代表理事(会長)、副会長、専務理事の選任について

③参与の選任について

④貿易関係企業永年勤続従業員被表彰者について

⑤上海事務所運営規程の改正について

(3)理事会（第2回）

日 時：令和7年6月12日(木) 14時25分～14時32分

場 所：ホテルセントヒル長崎

出席者：理事10名、監事2名

議 題：

- ① 代表理事(会長)、副会長、専務理事の選任について

(4)理事会（書面審査）

日 時：令和7年8月15日(金)

議 題：役員の選任について

理事 杉本和孝

理事 山川明満

決 議：理事18名全員同意（監事2名異議なし）

(5)臨時総会（書面審議）

日 時：令和7年9月1日(月)

書面審議の結果 会員80名（全員同意）

議 題：

[議案]①役員の選任について

理事 杉本和孝

理事 山川明満

(6)理事会（書面審査）

日 時：令和7年9月8日(月)

議 題：役員の選任について

副会長 杉本和孝

決 議：理事18名全員同意（監事2名異議なし）

2 貿易関係企業永年勤続従業員表彰

貿易関係業務に通算15年以上勤務し、本県の貿易振興にご尽力いただいた方2名を総会において表彰した。

日 時：令和7年6月12日(木) 14時45分～14時50分

場 所：ホテルセントヒル長崎

被表彰者：長崎船舶装備株式会社 上谷 有三氏

株式会社濱田屋商店 大久保 信也氏

3 講演

総会終了後、「最近の中国事情と長崎県上海事務所の活動」と題して講演会を開催した。

日 時：令和7年6月12日(木) 14時55分～15時30分

場 所：ホテルセントヒル長崎

講 師：長崎県上海事務所 副所長 尾上 貴将 氏

4 貿易促進

協会本部の公式ホームページにより、県内企業の海外ビジネス展開につながる情報など、貿易などに関連する情報を提供した。

5 海外市場開拓促進

中国の商業施設において長崎県産品の展示販売を行う長崎フェアを開催することとし、長崎県商工会連合会が長崎市内で開催する商談会に中国バイヤーを招へいして、当該長崎フェアに出展する県産品の商談を実施することにより新規輸出品を発掘し、県産品の海外市場開拓や貿易促進を図った。

(1) 事業内容

県産品の海外市場を開拓するため、中国バイヤーを長崎県産品の商談会に招へいし、県産品の新規輸出開拓につなげる商談を行った。今後は、中国で開催予定の長崎フェアにおいて、商談会で開拓した新規輸出品と併せて既存輸出品の展示販売を行う。

(2) 中国バイヤー

①法印食品有限公司（上海市）2名

②上海迦黎実業有限公司（上海市）2名

＋上海壹佰米網絡科技有限公司（上海市）10名

※上海迦黎負担で取引先も参加

(3) 商談会

日 時：令和7年10月21日(火) 12時00分～17時00分

場 所：ホテルニュー長崎（長崎市）

商談会：「魅力発信！ながさき商談会2025」

（長崎県商工会連合会 主催） 出展者企業：88者

(4) 商談会における活動概要

①中国バイヤーに中国・上海から長崎県上海事務所職員が同行し、長崎市での商談会において長崎県産品の紹介・説明を行った。

②中国バイヤーとともに県内企業を訪問し、商談を支援した。

③中国バイヤーに対して、出展者の商品説明の通訳や商品サンプルの中国への送付交渉など、商談を支援した。

④商談状況（令和8年3月31日現在）

(1) 法印食品有限公司 : 商談中 3件

(2) 上海迦黎実業有限公司 : 商談中 3件

(5) 今後の取組み（長崎フェアの開催）

今回の招へいで開拓した新規輸出品と併せて既存輸出品を展示販売する長崎フェアを開催する予定。

6 コンテナ航路利用促進

長崎港活性化センターをはじめとする関係機関、団体、業界等と連携して、長崎県の貿易に関する情報の収集・共有に努め、国内外での集荷活動、ポートセールス事業、航路振興PR事業の参考にするなど、長崎港の利用促進・物流増加を図った。

7 貿易振興に関する各種セミナー、研修会等の開催

ジェットロ長崎貿易情報センター、日本関税協会長崎支部、長崎港活性化センター等との共催、後援により、貿易関係企業職員等に対する貿易実務講座を開催した。

(1) 貿易実務講座「貿易実務・入門」 主催

日 程：令和7年8月21日(木)

場 所：出島メッセ長崎（受講者：10名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

(2) 貿易実務講座「貿易実務知識と海外営業・入門」 主催

日 程：令和7年8月22日(金)

場 所：出島メッセ長崎（受講者：6名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

(3) 貿易実務講座「輸入実務」 主催

日 程：令和7年11月10日(月)

場 所：佐世保商工会議所（受講者：13名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

(4) 貿易実務講座「英文契約書・基礎」 主催

日 程：令和7年11月11日(火)

場 所：佐世保商工会議所（受講者：15名）

講 師：中矢 一虎（中矢一虎法務事務所代表）

8 翻訳、通訳等

(1) 会員企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	19件
(2) 会員企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
(3) 会員外企業の中国輸出入関係書類・資料等の翻訳、通訳	0件
(4) 会員外企業の中国関係企業との取引に関する照会への対応	0件
計	19件

2025（令和7）年度 長崎県上海事務所 活動状況報告

2025年度の初めから半ばにかけては、中国東方航空長崎上海線の夏季増便や、中国駐長崎総領事館開設40周年記念訪問団の催行など、日中間の交流の機運が高まりを見せ、企業による中国での販路拡大の動きも活発であった。上海事務所も各分野における交流活動をはじめ、企業による現地での販売促進活動や商談に対する支援を多数実施した。

しかし、11月以降の日中関係悪化により、行政が関与する行事は大幅にキャンセルとなったほか、長崎上海線は長期にわたる欠航を余儀なくされ、水産物の輸入も事実上再停止するなど、多方面に多大な影響が生じている。

このように厳しい状況となったものの、一般市民の対日感情に大きな変化はないと見られ、水産物を除く県産品の輸入・販売も継続的に行われている。上海事務所においても、県産品の販路拡大や企業の活動支援、日系企業の社員旅行誘致など、現在の状況下でも一定の成果が見込まれる業務に注力したほか、現地関係者との情報交換等も積極的に行い、各分野における双方のつながりを維持するよう努めた。

◆主な活動件数

① 来所・面談件数（日本人1,126名、中国人等855名）	1,981件
② 長崎県内機関・企業からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	314件
③ 長崎県・市町等、その他の相談・照会・調査依頼等対応	572件
④ 中国の機関・企業等からの貿易投資観光相談・調査依頼等対応	608件
⑤ 長崎県内企業の中国での現地活動支援（準備等含む）	825件
⑥ 長崎県内自治体・団体等経済ミッションの支援（事前調整含む）	777件
⑦ 各種説明会、交流会等の開催・参加	376件
⑧ 各種関係機関・企業等訪問、行事出席、説明会出席、視察等	250件

合計 5,703件

◆事業計画に対する報告

1 企業のビジネス支援

県内企業が行う中国ビジネスへの支援等を通じ、経済交流の拡大を図った。

（1）対中国ビジネス促進

① 県内企業への各種支援

県内企業からの依頼に応じ、専門機関等を活用したビジネスマッチング、市場調査、貿易相談等を実施した。また、案件に応じて、上海事務所による現地活動支援、展示会参加支援等のサービスを提供した。

[主な相談・依頼]

◆中国への新規輸出に関する相談

相談内容：自社の製造する食品の中国への輸出を希望。

対応：現地バイヤーを紹介し、新規輸出に向けた商談を実施した。

◆展示販売会出展に関する依頼

相談内容：日用雑貨等の展示販売会への出展支援依頼。

対 応：主催者との連絡調整をはじめ、当日の通訳手配等の支援を行い、円滑な出展の実現に寄与した。

◆現地活動支援の相談

相談内容：中国出張時の支援を希望。

対 応：ハイヤー会社や視察先の紹介、中国市場に関するブリーフィング、現地での案内などの各種支援を行った。

[その他]

◆上海国際技術輸出入交易会に関する調整

2026 年が本県と上海市との友好交流関係樹立 30 周年であることから、6 月に開催される同交易会の主催者より、本県をメインゲストシティとして招待する打診があり、ブース出展のための準備調整等を実施した。

◆SNS でのライブコマースによる県産品販売（3 月）

中国の主要 SNS である小紅書（RED）において、ライブコマースを試験的に実施し、県内企業 2 社の商品を販売した。

② 県内企業等向けセミナー等

県内企業の中国進出や販路開拓などを促進するため、（一社）日中経済貿易センター主催のオンラインセミナーを後援し、貿易協会会員が無料で受講できる機会を提供した。

【第一回】日 時：2026 年 2 月 18 日（水）

テーマ：日中ハイエンド産業比較

講 師：一般社団法人日本 AM 協会

【第二回】日 時：2026 年 3 月 18 日（水）

テーマ：日中関係における経済安全保障

講 師：西村あさひ(上海)

（2）投資誘致

① 中国企業からの相談対応

本県への投資を行う中国企業の相談に対応した。

◆中国企業による相談（9 月）

長崎での人材確保に関する企業からの問い合わせに対応した。

② 投資環境等の情報提供

中国において本県の投資環境等の情報提供を行った。

◆ホームページでの情報提供

上海事務所ホームページ上で、本県の産業概況や投資環境等の情報を発信した。

2 県産品の販路拡大

食品や陶磁器をはじめとした県産品の中国での販路拡大に向けて、以下の取組を行った。

（1）販路拡大支援

① 現地での PR 活動

県産品の販路拡大のため、県、県内企業、現地インポーター及び関係機関等

と連携しながら現地での PR に努めた。

◆金虹橋桜まつり（4 月・上海市）

上海市内の商業施設で開催されたイベントにブース出展し、日用品や調味料の展示販売及び観光 PR を行った。

◆中国国際投資貿易商談会（CIFIT）（9 月・福建省廈門市）

中国商務部主催の大型イベントにブース出展し、県産酒・日用品・菓子等の展示販売及び観光 PR を行った。

◆県産酒試飲商談会への協力（9 月・四川省成都市、1 月・北京市）

県主催の試飲商談会に協力し、県産酒の紹介等を行った。

◆大連日本商品展覧会（10 月・遼寧省大連市）

大連市主催の展覧会にブース出展し、陶磁器の販売や観光 PR を行った。

◆成都での新春祝賀レセプション（1 月・四川省成都市）

重慶総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆北京での天皇誕生日レセプション（2 月・北京市）

北京大使館主催のイベントにブース出展し、県産酒・菓子・うどん・陶磁器・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆広州での天皇誕生日レセプション（3 月・広東省広州市）

広州総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒・菓子・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆上海での天皇誕生日レセプション（3 月・上海市）

上海総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒・菓子・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆瀋陽での天皇誕生日レセプション（3 月・遼寧省瀋陽市）

瀋陽総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒・菓子・陶磁器・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆重慶での天皇誕生日レセプション（3 月・重慶市）

重慶総領事館主催のイベントにブース出展し、県産酒・菓子・日用品の紹介と観光 PR を行った。

◆匠新生活嘉年華（3 月・上海市）

上海市内の商業施設で開催されたイベントにブース出展し、菓子・うどん・日用品・アクセサリー等の展示販売や観光 PR を行った。

◆日本産蒸留酒商談イベント（3 月・上海市）

ジェトロ上海主催の焼酎等商談イベントにブース出展し、県産焼酎の試飲・紹介等を行った。

◆飲食店への働きかけ（随時）

各地の飲食店を適宜訪問し、県産酒等の取扱をはたらきかけた。

② キャンペーン等の実施

現地飲食店や小売店等での県産品の利用・販売を促進するため、関係機関と連携してキャンペーン等を実施した。

◆蘇州での県産品フェア（8 月・江蘇省蘇州市）

蘇州市内の商業施設にて鹿児島県と合同でフェアを開催し、約 2 週間の期間中、特設コーナーで菓子・うどん・酒類を販売した。

◆北京での郷土料理フェアへの協賛（10月～11月・北京市）

北京大使館主催のフェアに協賛し、北京市内の料理店にてちゃんぽんが提供された。

◆本格焼酎深圳 BAR プロモーション（11月・広東省深圳市）

深圳市内のバー3店舗で開催された焼酎 PR イベントに協賛し、県産酒を利用したカクテルが特別メニューとして提供された。

◆日本料理店での長崎県フェアへの協賛（3月・上海市）

上海市内の高級懐石料理店が実施した長崎県フェアに協賛し、県産酒の紹介や郷土料理に関する助言等を行った。

（2）新規輸出品の発掘

① 新規輸出品発掘

関係機関等と連携し、新たに中国への輸出に取り組む県産品の発掘に取り組んだ。

◆バイヤー招聘（10月・長崎市）

長崎県商工会連合会・日本政策金融公庫・長崎県信用保証協会主催の「魅力発信！ながさき商談会」にあわせて、上海に拠点を置く日本食品バイヤー2社を招聘。会場にて参加事業者と商談を行ったほか、企業訪問も実施した。

3 友好交流の深化と交流人口拡大

交流人口拡大による地域活性化と相互理解の促進を目指し、以下の取組を行った。

（1）観光客誘致

① 現地での誘致活動や情報発信

団体ツアー、個人旅行、教育旅行、インセンティブツアーなど、さまざまな形態で本県を訪れる観光客を誘致するため、県や県観光連盟、現地旅行会社等と協力し、現地での誘致活動や情報発信を行った。

◆恐竜・ポケモンPRイベント（6月・上海市）

県内に恐竜博物館を有する福井県・熊本県と合同で、上海市内の親子を対象としたイベントを実施し、恐竜やポケモンを切り口とした観光PRを行った。

◆広東国際旅游産業博覧会（9月・広東省広州市）

チーム九州（在中国の九州・沖縄自治体事務所）の幹事としてブース出展を調整し、本県の観光パンフレットの提供等を行った。

◆高付加価値観光プロモーションイベント（10月・北京市）

JNTO 北京主催の富裕層向け観光説明会に参加し、観光PRや特産品の紹介等を行った。

◆観光紹介特設ページの作成（10月）

在中国の日系企業が運営する EC モール上に本県の観光紹介特設ページを作成するため、関係機関との調整等を行った。

◆長崎県観光資源紹介夕食会（11月・上海市）

中国駐長崎総領事館開設 40 周年記念訪問団にあわせ、県観光連盟が開催した旅行会社等向けの観光説明会を支援した。

◆上海ビジネス交流会（2月・上海市）

日系企業の旅行・イベント担当者を対象としたプロモーションイベントに参加し、社員旅行等の誘致活動を行った。

◆旅行会社等へのセールス活動（随時）

現地の旅行会社を訪問し、旅行商品造成の働きかけ等を行った。

② クルーズ船誘致の取組支援

県や市町が実施するクルーズ船誘致の取組を支援した。

◆中国クルーズ港への視察・協議支援（9月・福建省廈門市、上海市）

県による国際クルーズ港との協議について、連絡調整や同行通訳等の支援を行った。

（2）国際航空路線維持拡大

① 利用促進のための取組

中国東方航空長崎上海線の利用促進のため、県をはじめ、同社や現地旅行会社等と連携した取組を進めた。

◆中国東方航空訪問（5月、8月、11月・上海市）

県による同社訪問に同行し、長崎上海線の利用促進に向けた協議等を行った（8月は連絡調整のみ対応）。

◆長崎上海線夏季増便PR（7月・上海市）

7月～8月の間に水曜4往復が増便されたことにあわせ、同じく増便された鹿児島県と共同でオフィスビル内や飲食店において、増便の告知を行った。

◆ゴルフツアー造成（7月・上海市）

夏季増便の利用促進策の一環として、現地旅行会社にはたらきかけて県内でのゴルフツアーを造成・販売した（最低催行人数に至らず未催行）。

◆「県民の翼」プロモーション支援（9月・上海市）

県が実施するアウトバウンド促進事業について、テレビ局による現地取材の許可取得等の支援を行った。

◆中国東方航空等との夕食会（11月・上海市）

中国駐長崎総領事館開設40周年記念訪問団にあわせて実施された夕食会の開催を支援した。

◆旅行会社への利用依頼（随時）

中国国内の旅行会社に対し、長崎上海線利用にかかる助成金の情報等を提供し、同路線の活用を依頼した。

（3）地方政府等との交流推進

① 友好都市等との関係強化

県及び市町と連携しながら、本県の友好都市である福建省、上海市、湖北省ならびに観光経済交流協力関係にある吉林省等との友好関係の維持と深化に努めた。

◆福建省訪問（6月・福建省福州市、莆田市、泉州市）

チーム九州による福建省視察を企画し、省及び省内各地の友好交流担当者らと意見交換を行った。

◆日中韓経済協力セミナーおよび地方友好交流会（6月・湖北省武漢市）

日中韓協力事務局及び湖北省外事弁公室主催のイベントに参加し、本県の概況や湖北省との交流の状況等について紹介した。

◆三都市交流課長会議（7月・上海市）

本県・上海市・釜山市の交流促進のため、毎年定例で行われている会議に県とともに出席し、今後の交流活動等について協議した。

◆北東アジア地域協力円卓会議（8月・吉林省長春市）

北東アジア地域自治体連合及び吉林省主催の会議に参加し、東北各省等の友好交流担当者らと意見交換を行った。

◆中国駐長崎総領事館開設40周年記念訪問団（11月・上海市、北京市）

知事・県議会議長等による訪問団が関係機関訪問や記念祝賀会を実施。その事前調整や同行支援等を行った。

◆関係機関との意見交換（随時）

中国外交部や各省市の外事弁公室、関係機関等を訪問するなどし、意見交換等を行った。

② 各分野での交流活動支援

県や市町が実施する、国及び地方政府との各分野（文化・農林水産・環境等）における交流活動を支援した。

◆福建省生態環境庁訪問団の長崎訪問（6月・長崎市）

県との協定に基づき、同庁の訪問団4名が本県を訪問。当所は事前調整等の支援を行った。

◆湖北省の博物館との意見交換（6月・オンライン）

県及び長崎歴史文化博物館とともに、同館と協定を結んでいる各館と今後の交流活動について意見交換を行った。

◆福建省商務庁・湖南省商務庁との意見交換（9月・福建省廈門市）

県と各省の経済交流担当者との意見交換について、連絡調整や通訳等の支援を行った。

◆浙江省及び福建省の水産部局との交流

県と各省との備忘録締結や訪問団派遣・受入等について、連絡調整等の支援を行った。

（4）民間交流支援

① 各分野での民間交流支援

さまざまな分野における民間交流や大学生等の青少年交流を、県や関係機関等とともに支援した。

◆上海国際友好都市サマーキャンプ（7月・上海市）

上海市主催の国際交流イベントに本県高校生2名が参加。事務所は連絡調整や現地での支援等を行った。

◆日中友好交流都市中学生卓球交歓大会（8月・北京市）

8年ぶりに開催された中日友好協会等主催の卓球大会において、本県中学生と各友好都市中学生の合同チームに対する各種支援を行った。

◆上海紅十字会上海市分会の長崎訪問（9月・長崎市）

同会の青年ボランティアら6名の長崎訪問について、受入側の日本赤十字社長崎県支部との間で各種連絡調整を行った。

◆長崎大学経済学部短期海外研修（9月・上海市）

上海市内の大学で研修を行った学生9名に、現地情勢のブリーフィングや企業視察手配・同行等の支援を行った。

- ◆本県大学生による福建省青少年交流団（９月・福建省廈門市、漳州市）
県内大学生 29 名による訪問団の実施に際し、同行支援等の対応を行った。
- ◆上海紹介イベントへの協力（11 月・長崎市）
在上海の企業等が長崎市で実施した上海の歴史文化紹介イベントについて、県内関係機関の紹介等を行った。

② 留学生誘致の取組支援

- 県や県内教育機関等と連携して、中国からの留学生誘致の取組を支援した。
- ◆中日校企連盟新年会（1 月・上海市）
日本語学科を有する学校関係者や日系企業による交流会に参加し、本県の留学環境に関する情報提供等を行った。

4 国際感覚をもった人材育成

未来の本県を担う国際感覚豊かな人材育成に貢献するため、以下の取組を行った。

（１）短期留学支援

① 県内高校生の短期留学支援

- 県内高校生による中国短期留学の取組を、県や関係機関等とともに支援した。
- ◆関係機関との連絡調整（５月～７月・上海市）
県による関係機関訪問に同行し、本事業に対する協力等を依頼した。また、高校生の視察先企業への依頼・調整等を実施した。
- ◆高校生の上海短期留学（７月～８月・上海市）
県内高校生 20 名が上海外国語大学で 2 週間の語学研修を実施。開講式・閉講式への参加や、視察先への案内、事務所での概況説明等を行った。

5 その他

上記の各事業の効果を高める取組や、本県のプレゼンス向上に寄与する取組、事務所運営に必要な取組等を行った。

（１）情報発信

① SNS 等での情報発信

- 上海事務所ホームページや微信などの SNS を管理運営し、県産品や観光地、県の取組等を広く紹介した。
- ◆上海事務所ホームページ
事務所の活動状況等を随時掲載し、周知に努めた。
- ◆微信及び微博
県観光連盟と連携し観光情報等を発信したほか、各種イベントにおいてフォロワー獲得に努めた。

② メールマガジンの発行

上海事務所メールマガジンを 7 回（臨時号含む）発行し、協会会員・県内企業・県・市町等に向けて最新の中国情報を提供した。

③ 各種メディアを活用した情報発信

- 中国現地の各種メディアを活用し、本県関連情報を中国において発信した。
- ◆各地でのテレビ番組出演（６月）

福建省及び湖北省において、現地テレビ局のインタビュー取材に対応し、本県の紹介等を行った。

(2) 協力関係構築

① 県人会の開催

上海をはじめとする中国各地の長崎県人会を開催又は参加し、人脈構築と情報提供・収集を図るとともに、中国で活躍する本県出身者の親睦と郷土愛を深める場の確保に努めた。

◆長崎県人会の開催（上海市）

上海で長崎県人会を年5回（県主催のもの含む）開催し、人脈構築や情報交換等を行った。

◆香港長崎県人会への参加（1月・香港特別行政区）

香港で開催された県人会に参加し、現地在住の本県関係者と意見交換を行った。

◆在上海九州県人会親睦ゴルフコンペ（4月、11月・上海市）

上海市内で開催される定例の県対抗ゴルフコンペについて、全体の幹事や長崎県チームの取りまとめ等の役割を担った。

② 人脈構築と情報収集

中国の政府機関等の主催事業への参加等を通じて人脈構築と情報収集を行い、上海事務所及び本県関係者が現地で円滑かつ効果的に活動を行う環境を整えた。

◆国慶節レセプション（9月・上海市）

上海市主催のレセプションに参加し、関係機関等との情報交換等を行った。

③ 関係機関との連携

在中国の日本大使館・総領事館、ジェトロ、JNTO、自治体国際化協会等の支援機関、チーム九州をはじめとする各自治体事務所等と連携し、現地情報の収集や事業機会の獲得、効果的・効率的な事業執行に努めた。

◆上海 VJ 推進会議（5月・上海市）

上海総領事館や JNTO 上海事務所等による訪日旅行推進会議に出席し、意見交換や情報収集を行った。

◆上海日本商工クラブ関連活動（7月、12月、1月・上海市）

商工クラブ主催の会合等に参加し、関係者との情報交換等を行った。

◆上海プラットフォーム協議会への出席（9月・上海市）

上海総領事館主催の日本産食品輸出関係者会議に出席し、意見交換や情報収集を行った。

◆日中経済貿易センター中国会員交流会（11月・上海市）

県内企業支援に協力いただいている同センターの交流会に参加し、情報交換等を行った。

◆在中国自治体経済情報交換会（12月）

在中国の自治体事務所と総領事館等の関係機関による情報交換会に参加し、日中関係悪化後の活動状況等について意見交換した。

◆上海総領事館主催新年祝賀会（1月・上海市）

上海総領事館主催の祝賀会に参加し、関係者と情報交換を行った。

◆チーム九州の活動（随時）

当所が幹事となって各県市事務所と連携し、各種イベント参加や、事務所運営にかかる情報交換等を行った。

◆日系関係機関との連携（随時・各地）

北京大使館や上海総領事館をはじめ、日本の各関係機関と随時意見交換等を行った。

（３）県内関係者の活動支援

① 関係機関の活動支援

県・市町・関係機関等の依頼に応じて、情報収集・提供や助言、現地活動の支援等を行った。

◆企業に関する調査依頼（５月）

雲仙市より中国企業に関する調査の依頼があり、調査会社作成のレポートを提供した。

◆水産関係事業者訪問（１１月・上海市）

長崎市による上海市の水産関係事業者訪問について、連絡調整や同行等の支援を行った。

◆長崎県産品応援店の登録支援（１月・上海市）

県の相談を受けて上海市内の４店舗に打診し、新規で県産品応援店として申請・登録された。

◆現地活動支援（随時）

県や県内企業等の現地での活動に際して、事前調整や同行支援、情報収集等を行った。

② 中国事情の説明等

発展著しい中国市場の最新状況について理解を深めていただくため、県内関係者等を対象に、中国事情等について説明・相談する機会を設けた。

◆貿易協会総会時の講演（６月・長崎市）

通常総会開催後に講演を行い、中国の現状や事務所の取組を紹介した。

◆上海視察ミッションの企画（７月）

長崎上海線の夏季増便にあわせ、上海の自動運転エリア等を視察するミッションを企画・募集した（最低催行人員に至らず未実施）。

◆中国事情等説明会（１１月）

中国駐長崎総領事館開設 40 周年記念訪問団にあわせ、県が北京で開催した団員向け説明会について、事前調整や現地支援等の対応を行った。

◆関係機関訪問・来訪等（随時）

県や県内企業、関係機関等の中国来訪時や事務所職員の本県出張時に、最新の中国現地事情等について説明した。

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,860,000	1,884,000	△ 24,000
正会員受取会費	1,860,000	1,884,000	△ 24,000
受取補助金	66,610,000	69,812,000	△ 3,202,000
受取県補助金	65,816,000	69,018,000	△ 3,202,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	984,305	15,631	968,674
受取利息等	984,305	15,631	968,674
【経常収益計】	76,645,205	78,902,531	△ 2,257,326
(2) 経常費用			
事業費	69,457,146	72,178,418	△ 2,721,272
給料手当	25,429,821	23,367,632	2,062,189
福利厚生費	2,208,655	1,986,695	221,960
報償費	0	0	0
旅費交通費	4,199,974	3,208,247	991,727
需用費	3,501,211	1,901,981	1,599,230
通信運搬費	647,110	716,729	△ 69,619
使用料	1,909,279	1,267,255	642,024
保険料	2,424,574	2,809,350	△ 384,776
手数料	857,286	629,191	228,095
委託料	3,957,216	8,182,222	△ 4,225,006
通訳料	0	0	0
借館料	17,253,946	20,884,695	△ 3,630,749
業務車借上料	6,643,198	6,340,624	302,574
広告宣伝費	373,876	832,797	△ 458,921
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,682,457	6,725,482	△ 43,025
給料手当	4,470,510	4,390,960	79,550
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	965,114	1,091,285	△ 126,171
旅費交通費	0	103,258	△ 103,258
需用費	398,970	349,547	49,423
通信運搬費	103,618	79,902	23,716
使用料	130,015	112,270	17,745
賃借料	614,230	598,260	15,970
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	76,139,603	78,903,900	△ 2,764,297
当期経常増減額	505,602	△ 1,369	506,971
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	505,602	△ 1,369	506,971
一般正味財産期首残高	2,164,762	2,166,131	△ 1,369
一般正味財産期末残高	2,670,364	2,164,762	505,602
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
正味財産期末残高	2,670,364	2,164,762	505,602

正味財産増減計算書内訳表(本部、上海)

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	決 算 額	本 部	上海事務所
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,860,000	1,200,000	660,000
正会員受取会費	1,860,000	1,200,000	660,000
受取補助金	66,610,000	4,832,000	61,778,000
受取県補助金	65,816,000	4,038,000	61,778,000
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	200,000	6,990,900
受取市負担金	5,700,000	200,000	5,500,000
受取町負担金	132,100	0	132,100
受取経済団体等負担金	1,358,800	0	1,358,800
雑収益	984,305	3,708	980,597
受取利息等	984,305	3,708	980,597
【経常収益計】	76,645,205	6,235,708	70,409,497
(2) 経常費用	0		
事業費	69,457,146	4,383,022	65,074,124
給料手当	25,429,821	2,442,800	22,987,021
福利厚生費	2,208,655	329,260	1,879,395
報償費	0	0	0
旅費交通費	4,199,974	604,329	3,595,645
需用費	3,501,211	810,112	2,691,099
通信運搬費	647,110	90,739	556,371
使用料	1,909,279	27,832	1,881,447
保険料	2,424,574	0	2,424,574
手数料	857,286	26,950	830,336
委託料	3,957,216	0	3,957,216
通訳料	0	0	0
借館料	17,253,946	0	17,253,946
業務車借上料	6,643,198	0	6,643,198
広告宣伝費	373,876	0	373,876
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,682,457	1,616,033	5,066,424
給料手当	4,470,510	837,760	3,632,750
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	965,114	239,219	725,895
旅費交通費	0	0	0
需用費	398,970	230,483	168,487
通信運搬費	103,618	52,257	51,361
使用料	130,015	33,605	96,410
賃借料	614,230	222,709	391,521
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	76,139,603	5,999,055	70,140,548
当期経常増減額	505,602	236,653	268,949
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	505,602	236,653	268,949
一般正味財産期首残高	2,164,762	786,127	1,378,635
一般正味財産期末残高	2,670,364	1,022,780	1,647,584
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,670,364	1,022,780	1,647,584

正味財産増減計算書内訳表(実施事業等、法人会計)

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	決 算 額	実施事業等会計	法人会計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,860,000	1,860,000	0
正会員受取会費	1,860,000	1,860,000	0
受取補助金	66,610,000	59,927,543	6,682,457
受取県補助金	65,816,000	59,133,543	6,682,457
受取市補助金	794,000	794,000	0
受取負担金	7,190,900	7,190,900	0
受取市負担金	5,700,000	5,700,000	0
受取町負担金	132,100	132,100	0
受取経済団体等負担金	1,358,800	1,358,800	0
雑収益	984,305	984,305	0
受取利息等	984,305	984,305	0
【経常収益計】	76,645,205	69,962,748	6,682,457
(2) 経常費用			
事業費	69,457,146	69,457,146	0
給料手当	25,429,821	25,429,821	0
福利厚生費	2,208,655	2,208,655	0
報償費	0	0	0
旅費交通費	4,199,974	4,199,974	0
需用費	3,501,211	3,501,211	0
通信運搬費	647,110	647,110	0
使用料	1,909,279	1,909,279	0
保険料	2,424,574	2,424,574	0
手数料	857,286	857,286	0
委託料	3,957,216	3,957,216	0
通訳料	0	0	0
借館料	17,253,946	17,253,946	0
業務車借上料	6,643,198	6,643,198	0
広告宣伝費	373,876	373,876	0
分担金負担金	51,000	51,000	0
管理費	6,682,457	0	6,682,457
給料手当	4,470,510	0	4,470,510
賞与引当金繰入	0	0	0
福利厚生費	965,114	0	965,114
旅費交通費	0	0	0
需用費	398,970	0	398,970
通信運搬費	103,618	0	103,618
使用料	130,015	0	130,015
賃借料	614,230	0	614,230
雑支出	0	0	0
【経常費用計】	76,139,603	69,457,146	6,682,457
当期経常増減額	505,602	505,602	0
2 経常外増減の部	0		
(1) 経常外収益	0		
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0		
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	505,602	505,602	0
一般正味財産期首残高	2,164,762	2,164,762	0
一般正味財産期末残高	2,670,364	2,670,364	0
II 指定正味財産増減の部	0		
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
正味財産期末残高	2,670,364	2,670,364	0